

駅前公園(約14ヘクタール)の

基本計画ができました!

問都市デザイン課 ③346

基本コンセプト

テーマ
「人々の余暇活動の拠点となるオープンガーデン」

この公園は、平坦な八潮の地形に微高地をデザインし、さまざまな空間をかわらかく区分することにより、本市の顔の特徴付ける駅前空間を創出するとともに、市民のさまざまな余暇活動の拠点となるための施設を配置するオープンガーデン(みんなの庭)を基本コンセプトとしています。

なお、災害時には一時的な避難場所となる公園です。

公園内の配置計画など

公園内には、イベント広場を中心に、さまざまな利用ができる広場を連続させます。目でも楽しく、利用する方々に喜んでいただける公園となるよう、さまざまな広場を設置します。

①待ち合わせ広場

駅前広場と連続する広場で、公園の顔となる場所です。

駅や周辺施設利用者の待ち合わせで利用されることを想定し、駅周辺の舗装と連続的・一体的な広場を予定しています。

②お花見広場

花木による演出を図る広場で、

サークルベンチを設置し、歩きやすい舗装の広場を予定しています。

③イベント広場

中心位置にあるゾーンで、イベント時などの利用に対応しています。

仮設ステージを想定し、変電所裏のスペースに基礎となる盛土を配置予定です。

また、芝生広場とし、斜面を利用し座ったり寝そべったりする利用を想定しています。

④森の広場

南側の八潮東西線側に面し、自然素材を使用した広場です。

⑤エントランス広場

公園南側から駅へのショー

トカット動線を想定した広場で幹線道路側からの顔となる広場です。

⑥プレイロット

小さな子どもや家族、高齢者の利用を想定した遊具広場です。幼児用遊具と健康遊具の設置を予定しており、軽運動のできるような広場とします。

○その他
災害時に一時避難場所として必要な「仮設トイレ用マンホール」や臨時駐車スペースを設置します。

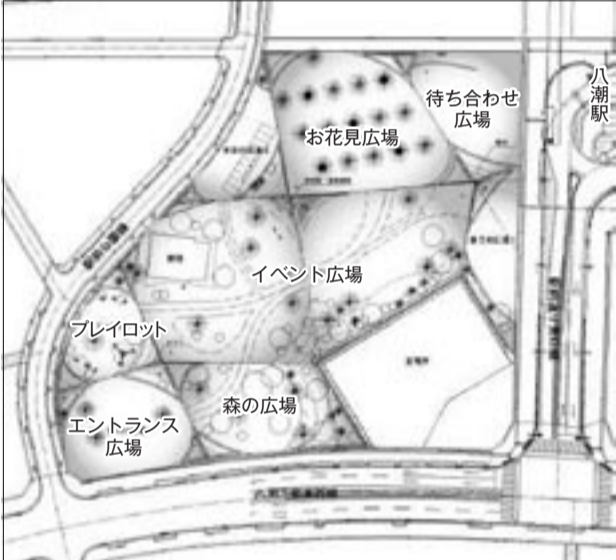
たくさんの意見・提案をいただきました

これまで、基本計画を作成するため市民ワークショップや整備についての意見募集を行ってきました。また、商工会からは4種類の特徴的な公園案を提案いただきました。市の顔となる公園であることから、関心も高く、さまざまな提案・意見をいただき、これらを参考に基本計画をまとめました。

(主な意見)

- ・大きな広場が欲しい。
- ・周辺と分離せず一体的な空間が良い。
- ・花木による季節を感じられる空間が欲しい。
- ・鉄塔周辺を遮り活用する。
- ・イベント用のステージ
- ・噴水などの水を感じられる設備
- ・安全面に配慮した植栽
- ・子ども向けの遊具設置 など

配置計画



人々の余暇活動の拠点となるオープンガーデン



開園までの予定

平成23年度 実施設計
 植栽や舗装の他、工事に必要な
 詳細設計を行います。

平成24～25年度 整備工事

平成26年度 開園予定

※図は設計段階のものであるため、今後の協議・検討により変更される場合があります。